

令和7年度 推薦入学者選抜募集要項

【アドミッション・ポリシー】(入学者の受け入れに関する方針)

「古高(ここ)にあるいくつもの未来～瀬戸内の豊かな自然から学ぼう～」

- ・地域の活性化に関心があり、地域貢献活動に積極的に取り組んだり、柔軟な発想力で地域の未来を考えたりする意欲のある生徒
- ・地域みらい留学生との交流をとおして、多様な価値観に触れることで、協働して探究する意欲のある生徒

1 趣旨

学力検査では測りがたい優れた能力・資質を有する目的意識を持った生徒の入学を促進することにより、特色ある学校づくりと地域社会の活性化を推進する。

2 募集定員

「学校推薦」及び「自己推薦」を併せて募集定員(普通科80人)の10%以内とする。

3 出願資格

(1) 学校推薦方式

令和7年3月に本県の中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中等部(以下「中学校等」という。)を卒業見込みの者で、次に掲げるいずれにも該当し、在学している中学校等の校長(以下「中学校長」という。)が推薦する者とする。

ア 本校の学科・コース等を志願する動機や理由が適切であると認められる者

イ 本校の学科・コース等に入学する意思が確実であると認められる者

ウ 本校の学科・コース等に対する適性及び興味・関心を有する者

エ 本校の学科・コース等の教育を受けるにふさわしい学業成績である者

オ 生徒会活動、スポーツ活動、文化活動等の中のいずれかにおいて優れた資質や実績を有する者又は特定の教科において優れた能力を有する者

(2) 自己推薦方式

令和7年3月に中学校等を卒業見込み又は中学校等を卒業した者で、次に掲げるいずれにも該当する者(全国から受検可能)

ア 3(1)アからオの要件を満たす者

イ 地域社会の活性化に関心があり、地域貢献活動に積極的に取り組んだり、柔軟な発想力で地域の未来を考えたりする意欲のある者

ウ 奄美大島や瀬戸内町の伝統や特色等について仲間と共に学び、多様な価値観に触れることで協働して探究活動に取り組む意欲のある者

エ 地域が抱える課題について、自ら問いを立て、課題解決に向けて論理的に探究する基礎的な力を有する者

4 出願期間

令和7年1月21日(火)から1月27日(月)正午(必着)まで

※ 郵送の場合も、この期間内に必着すること。

5 出願先

鹿児島県立古仁屋高等学校

〒894-1508

鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋399番地1

電話番号 0997-72-0034

FAX番号 0997-72-0057

6 出願手続及び留意事項

(1) 出願手続

ア 推薦入学志願者は、**推薦入学願書**(本校所定の様式)及び受検票に必要事項を記入し、出身中学校長を経て、本校校長に提出する。同時に他校への出願はできない。

イ 特別な理由等により年間の欠席日数が30日以上**の推薦入学志願者は、自己申告書**(様式20)を出身中学校長を経て、本校校長に提出することができる。

※ 自己申告書は、入学志願者及びその保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校等名及び本人の氏名を記入して提出すること。

ウ 入学志願者に対しては、出身中学校長を経て、**推薦入学者選抜受検票**(以下「受検票」という。)を交付する。

- (2) 出身中学校長は、出願期間内に、次の書類を本校校長に提出する。
- ア 推薦入学願書（本校所定の様式。左上肩に「学校推薦」又は「自己推薦」朱書きされたもの。）
 - (ア) 入学検定料（推薦入学願書の右上肩に2,200円分の鹿児島県の収入証紙を貼付する。）
 - ※ 東日本大震災又は熊本地震、能登半島地震の被災地域の者は免除する。
 - (イ) 顔写真（縦4cm×横3cmを、受検票の写真貼付欄に貼付する。写真の裏面に入学志願者の氏名と出身中学校名を記入しておく。）
 - イ 推薦入学者選拔出願者総括表（様式2-2）
 - ウ 推薦書（学校推薦方式のみ）
 - 県教育委員会が定めた様式（様式10-1）に準じて、本校が定めたもの。
 - エ 志望理由書（自己推薦方式のみ）
 - 県教育委員会が定めた様式（様式10-2）に準じて、本校が定めたもの。
 - オ 調査書（様式4-1又は様式4-2）
 - カ 県外公立高等学校志願願についての証明書（様式19）（県外からの入学志願者のみ）
 - 様式19に準じたものがあれば、各都道府県、各市町村教育委員会等が定める書類をもってこれに代えることができる。
 - ※ 様式は、「令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照すること。
- (3) 出身中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする入学志願者がいる場合は、推薦入学願書等の提出に併せて、その旨を本校校長に申し出ること。
- (4) 受検票を郵送希望の場合は、返信用の定形封筒（長形3号の封筒に書留料金と郵送料金を合わせた分の切手を貼り、郵便番号、宛名を明記する。）を添付すること。

7 選抜の方法

(1) 学校推薦方式

中学校長の推薦書、調査書等の記録及び本校において実施する面接及び作文の結果などを総合的に勘案して実施する。

(2) 自己推薦方式

調査書及び志望理由書の記録及び本校において実施する面接及び作文の結果などを総合的に勘案して実施する。

8 実施場所・期日等

- (1) 検査場 鹿児島県立古仁屋高等学校
- (2) 期日 令和7年2月4日（火）午前9時集合
- (3) 携行品 受検票、筆記用具、上履き

9 選抜結果の通知及び発表等

- (1) 推薦入学者選抜の結果について、出身中学校長に対し、令和7年2月10日（月）に電話により連絡するとともに、推薦入学者選抜結果通知書（様式11）及び推薦入学許可予定通知書（様式12）を送付するものとし（メールでも可）、推薦入学志願者への結果の通知は、出身中学校長から行う（電話による可否の問合せには応じない。）。
- (2) 推薦入学許可予定者の合格発表は、本校の公立高等学校入学者選抜における合格者として、令和7年3月13日（木）午前11時以後、ホームページにおいて受検番号で合格者を発表する。
合格者説明会は、令和7年3月14日（金）午後2時より保護者同伴で、本校体育館にて行う。
- (3) 推薦入学許可予定者は、令和7年2月13日（木）正午までに、入学確約書（様式14）を本校校長宛て提出することとし、原則として、本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。
- (4) 推薦入学者選抜の結果、不合格になった者は、改めて本県公立高等学校一般入学者選抜学力検査を受検することができる。
 - ア 志願先高等学校が本校の場合
 - (ア) 入学願書・調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
 - (イ) 本校に推薦入学者選抜の受検票を出願期間内に提出し、改めて受検票の交付を受けらる。
 - イ 志願先高等学校が本校と異なる場合
 - (ア) アの(イ)の手続きをとった上で出願変更期間内に所定の手続きをとり、新たに出願する。
 - (イ) この場合、入学検定料の納入が必要となる。

10 備考

- (1) 上記のほか、不明な点があるときは、直接本校に問い合わせること。
- (2) 諸受付は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分までとする。